

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 木 3	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	コンピュータ入門 (Introduction to Computer Systems)		
対象年次 1,2 年次生	講義形態 講義・演習	教室 教室・情報メディア基盤センター第2 端末室	
対象学生(クラス等) 全学部	科目分類 情報処理科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:上繁 義史 /Eメールアドレス:yueshige@nagasaki-u.ac.jp /研究室:情報メディア基盤センター2 階教員室 /TEL:095-819-2254 /オフィスアワー:水曜日第4 校時			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 今日、コンピュータは幅広く普及し、身近な道具として使われている。また、インターネットを利用した情報の入手や情報の交換の手段としてもコンピュータが欠かせない環境になってきている。本講義では、コンピュータとインターネットの基本原則と社会的影響について習得することを目的として、コンピュータの基本構成、動作原理、コンピュータ内部の情報の表現、情報通信技術の基礎知識などの技術について学ぶ。また、情報倫理や情報セキュリティなど、情報化社会で生活する上での基本についても学ぶ。 授業方法: 毎回、テキストとしてプリントを配布して講義を行う。適宜レポートを課す。 授業到達目標: コンピュータの機能と動作原理、情報通信の基本技術を理解し、情報通信技術の社会的影響について考えることができる。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 本講義は大きく2部構成となる。第1部「情報とコンピューティング」ではコンピュータ機器の内部に関するトピックを中心とし、コンピュータの基本構成や動作の原理の考え方を講義する。第2部「情報とコミュニケーション」ではコンピュータネットワークに関するトピックが中心となる。ここではインターネットの構造について、技術の概要と社会への影響を学ぶ。 第1部 情報とコンピューティング 第1回 ガイダンス、コンピュータの歴史 第2回 コンピュータの仕組み(1) ~2進数と16進数、2進数の計算 第3回 コンピュータの仕組み(2) ~コンピュータの5つの基本装置 第4回 ソフトウェアの種類とその機能 第5回 情報のデジタル化(1) ~コンピュータ内部での情報の記憶の仕方 第6回 情報のデジタル化(2) ~画像や音声の情報圧縮の基礎 第7回 ハードウェアの基礎 ~CPUの構造と動作 第8回 プログラミングの基礎 ~逐次処理の考え方とフローチャートの基礎 第2部 情報とコミュニケーション 第9回 ネットワークの仕組み(1) ~ネットワークを構成する装置とインターネットの考え方 第10回 ネットワークの仕組み(2) ~ネットワークの通信方式 第11回 電子メール ~電子メールの仕組みと特徴、ネチケット 第12回 WWWと検索エンジン ~インターネットを介した情報網の原理 第13回 情報倫理と知的財産 ~情報化社会を生活する上でのモラルとデジタル著作権の考え方 第14回 情報セキュリティ ~情報セキュリティの考え方、要素技術と日ごろからの取り組み方 第15回 まとめ(定期試験を含む)			
キーワード	コンピュータ、ハードウェア、ソフトウェア、インターネット、情報		
教科書・教材・参考書	毎回、プリントを配布する。		
成績評価の方法・基準等	定期試験80点、レポート20点		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			